

令和5年4月9日執行

# 埼玉県議会議員一般選挙公報(南第11区)

さいたま市緑区  
定数1人  
埼玉県選挙管理委員会



## Profile

**関野 涼** SEKINO RYO

1982年11月17日生40歳 浦和生まれ  
座右の銘 初志貫徹  
さいたま市立三室小学校(緑区)  
さいたま市立三室中学校(緑区)  
東京私立岩倉高等学校(硬式野球部)  
立正大学法学部法学科(硬式野球部)  
社会福祉法人久美愛園(緑区)  
家族 妻 長女(中学生) 次女(小学生)  
趣味 野球・サッカー観戦・ソフトボール  
ネイチャーアクアリウム

- ◆ **医療と福祉の充実**  
喫緊の課題である、住み慣れた地域で安心して生活を継続できる医療体制と福祉の充実を推進します。
- ◆ **安心して子育てできる環境の整備**  
子育て中の環境を活かし、社会全体で子供を守り安心して子育てできる環境を整備します。
- ◆ **自然と調和した緑区の都市づくり**  
誇れる緑豊かな地域を保全・活用して、未来志向の魅力ある都市づくりに取り組めます。
- ◆ **「さいたま市」「埼玉県」と連携した広域防災の推進**  
広域的で甚大な災害に対しても連携して対応できる体制を推進し、防災に強い街づくりに取り組めます。
- ◆ **主要道路の整備、埼玉高速鉄道の延伸など交通インフラの整備**  
人流・物流の安全性、安全性を確保し、災害時をも視野に入れた総合的な交通インフラを強化します。
- ◆ **埼玉スタジアム2002を中心としたスポーツの推進**  
持続可能な地域におけるスポーツ環境を確保・充実していくため、誰もが気軽に様々なスポーツに親しめる場づくりを推進します。



無所属  
**せきの涼** 40才  
埼玉県議会議員候補者

緑区から県政へつなぐ

初めまして「せきのりょう」と申します。大学卒業後、福祉の仕事に携わりながら、現場と現状を多く見てまいりました。そして多くの方に支えて頂きながら、ここまで来ました。  
地元の方のお役に立ちたいという思いから現在の職場障害者支援施設で十五年間勤めてきました。その間あらゆる困難にぶつかり問題解決への糸口を見いだすことの責任達成感を感じながらも医療・福祉・子育ての問題に正面から向き合ってきました。私には地盤も看板もありませんが他の県庁所在地の手法になるような都市づくりに向かって、若さを武器に行動力を活かしながら課題・問題に対して真摯に取り組むチャレンジしていく決意です。

想いをカタチに  
県政へ  
チャレンジ



## 高橋まさおが取り組む5つのプロジェクト

- **大学付属病院建設着工**  
高橋まさおは、地域の皆様の強い要望である「医療サービス体制」のための大学病院県内誘致活動を継続してきました。長年の活動が実を結び、新病院&看護学部&新大学院の基本設計が着手されました。先進的な医療サービスの提供を始め、医療人材の育成と、地域の医療機関との連携が実現します。
- **新見沼大橋無料化へ**  
首都圏最大の緑地空間、見沼たんぼを通る「新見沼大橋」は、建設資金108億円を投入し、4年の歳月をかけ完成したものです。1996年の開通以来有料道路として、渋滞の解消や、緑区東西の幹線道路として機能しています。現在は、埼玉東道路公社が維持管理していますが、2026年11月にさいたま市に移管され無料化される予定です。高橋まさおは、無料化実現に前進してきました。

- **防災公園整備(旧教育センター跡地)**  
緑区三室の旧埼玉教育センターは1967年に開所しました。2011年にセンターが移転したことにより、その跡地利用について、高橋まさおは、県に対して防災公園への転用を要望してきました。東京ドームのグラウンドより広い約14,000㎡の敷地を、一般売却せず、さいたま市に移管のうえ、地域の皆様の安心・安全につなげるために計画を立て実行しています。
- **東西交通ルート開設**  
首都高速道路の第2産業道路から緑区東部への延伸。そして、浦和美園駅から大宮駅や新都心駅等への鉄道「東西交通ルート」の整備を提言しています。東西交通ルートの開設は、緑区の発展に大きく寄与するものです。高橋まさおは、次世代の地域の皆様が便利に快適な生活が送れる夢の実現を推進していきます。
- **文化芸術の埼玉県づくり**  
激動する世界において、東アジアの不安定な地域に位置する日本。近隣の国および世界の国との関わりを考えると、防衛力の強化は当然の事として、文化芸術力を高めることが必要です。誇れる国・県の魅力向上。そこに住む私たちの豊かな力を将来に向けて、継承成熟させなければならない。世界に誇れる新たな価値の創造の教育を充実させなければならない。高橋まさおは、地域の皆様と共に知恵と汗を流して働いて参ります。

- 高橋まさお 県議活動における実績
- 文化芸術の埼玉県づくり(令和4年度)
  - 自殺者をなくす取組み(令和3年度)
  - 新見沼大橋の無料化(令和2年度)
  - 東西交通ルート開設提唱(令和元年度)
  - 調剤池底面利用の普及(平成30年度)
  - 旧三室教職員住宅跡地の活用(平成29年度)
  - 旧教育センター跡地活用(平成28年度)
  - 大学病院誘致(平成27年度)
  - がん緩和ケア病棟新設(平成26年度)
  - 米国から花木(平成25年度)
  - 学校のいじめ対策(平成24年度)
  - 留学支援基金10億円創設(平成23年度)
  - 埼玉農産物にヒット商品(平成22年度)
  - 意欲ある農業経営者への支援(平成21年度)
  - 高校中退者への支援(平成21年度)
  - ポケットパーク整備(平成20年度)
- 生い立ち  
昭和27年1月1日生  
浦和市(現さいたま市緑区)に生まれる  
原山幼稚園・尾間小・東浦和中・浦和南高を経て  
中央工学校建築科卒
- 資格  
一般建築士・宅地建物取引士
- 活動履歴  
小中学校PTA会長・市P連会長・自治会長・消防団員  
商店会長・社会教育委員 他
- 議会活動  
第125代埼玉県議会副議長



自民党公認  
**高橋まさお**  
地域の声を県政に！

# 真っ当な県政を取り戻す

## 地域循環バス実現

高齢者が安心して免許返納できる、住み良い街づくり。送迎の手間を省き、駅前渋滞を解消。

## 地域医療の充実

眼科・整形外科・内科など専門病院誘致促進。

## 立駐への転換促進

平面駐車場から、立体駐車場へ、駐車台数確保。

## SR特快実現

埼玉高速鉄道の岩槻延伸をにらみ、浦和美園・東川口・赤羽岩淵の3駅を結ぶ特別快速運行により、大幅な時短実現。

## 子どもを守る街づくり

公園にフェンスを設置。信号機・街灯を増やし通学路の安全確保。

## 駅前活性化推進

ベーカリー・フラワーショップ・カフェなど複合型商業ビル誘致

### 略歴・立候補に至る経緯

なぜ他県出身の「よそ者」が県政に挑戦し続けるのか。衆議院議員和田耕作先生秘書。100歳で逝去されるまで師事。26年間、公僕たる政治家の在り様につき学ぶ。  
2007年 現県議の選対本部長として「県政110番」「地域の声を県政に」「ひたむきにひたすらに」などの標語を始め様々な政策を策定、当選に尽力。  
2015年 公約実現に努めない姿勢に悲憤を覚え県政に挑戦。  
2019年 再出馬直前、椎間板ヘルニアを発症、不戦敗。  
2023年 捲土重来を期し、再挑戦。  
空前の物価高が家計を直撃する中、県議の活動ブログには、市民に寄り添う姿なく自らの家族の幸福が政治の原点とたたまう。議員の本分を逸脱した利己主義的な暴走に終止符を打ち、真っ当な県政を取り戻すべく立ち上がる。



さたけ  
あきのぶ  
彰信

## 選挙に行こう 県会はさたけ

TEL 048-810-1111 <https://satakekinobu.com>



南第11区 さいたま市緑区の選挙区域



# 4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで  
(投票所により異なる場合があります。)

## 親子で投票にいこう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

18歳から投票できます。

埼玉県地図

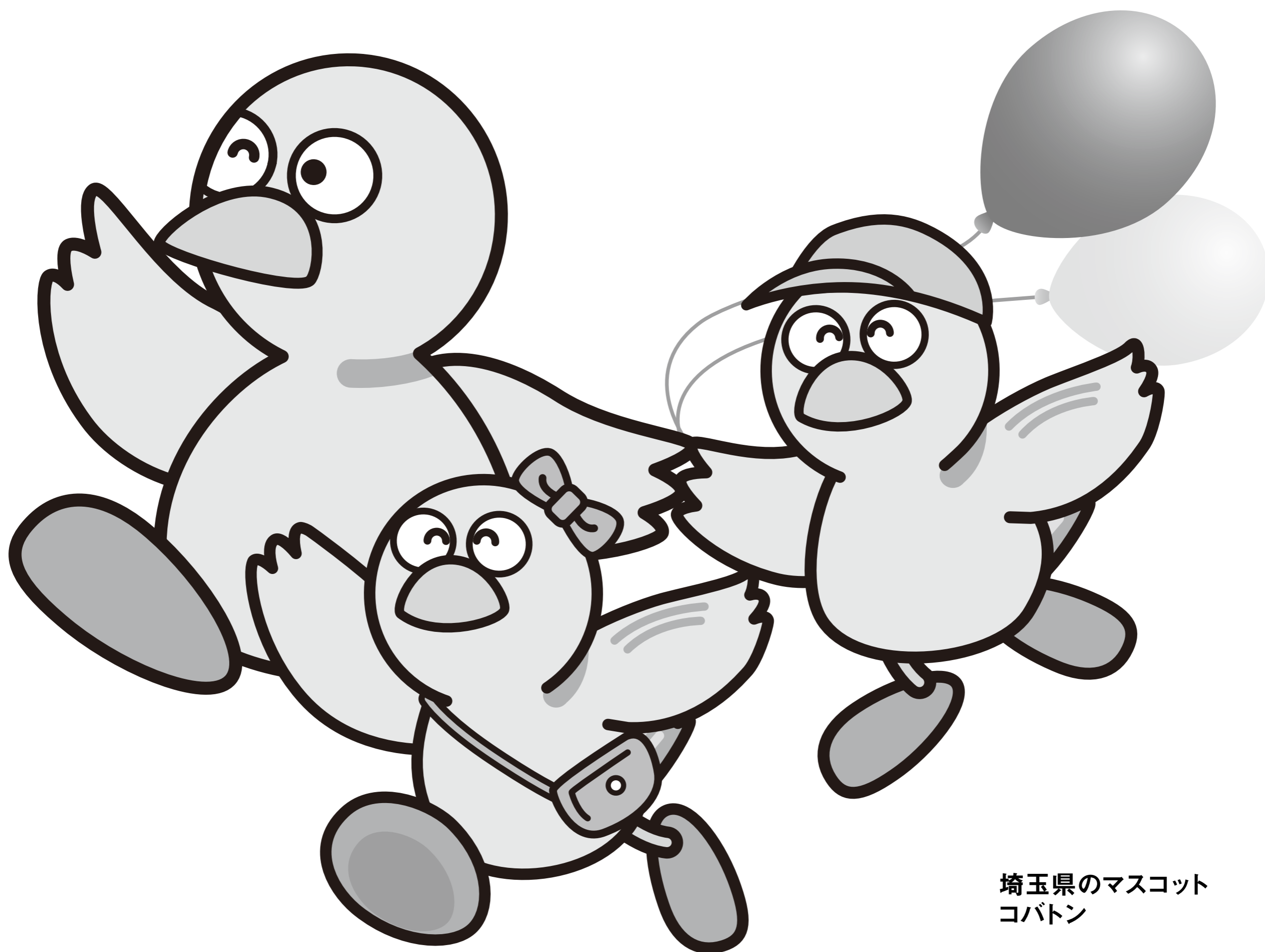
※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。

# 投票日 4月9日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで(投票所により異なる場合があります。)

## 親子で投票にいこう



仕事や旅行など投票日に予定のある方は、期日前投票をご利用ください。  
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

## 期日前投票期間 4月1日(土)~8日(土)

埼玉県選挙管理委員会の特設ページでは、期日前投票所の混雑状況や候補者情報など様々な情報を発信しています。

埼玉県選管

検索



埼玉県選挙管理委員会